

★1/16（木）矯正施設所在自治体会議中国四国地域部会を開催しました！

まず始めに、矯正施設所在自治体会議とは・・・???

矯正施設所在自治体会議は、刑務所や少年院等の矯正施設がある自治体がネットワークを作り、地域での再犯防止施策を積極的に推進することを目的として、令和元年6月12日に発足しました。

また、地域部会とは、北海道、東北、関東甲信越、中部、近畿、中国・四国及び九州の7ブロックで開催する地域ブロック単位での会議です。

中国・四国ブロックでは18団体（令和2年1月末現在）が矯正施設所在自治体会議に参加しています。

会議の様子



会議の様子

令和2年1月16日（木）に、岡山市主催で矯正施設所在自治体会議中国四国地域部会が開催され、法務省職員、中国・四国地方の自治体担当者が出席し、「再犯防止施策に関する取組紹介」、「地方創生・地域連携に関する取組紹介」をテーマに、情報交換、意見交換を行いました。

兵庫県明石市からは、「更生支援コーディネート事業（平成28年事業開始）」の取組などを紹介いただきました。

また、山口県美祢市からは、美祢社会復帰促進センターやヤフー株式会社と連携して開設した、ネットストア「道の駅おふく美祢市ミネコレカート」などについて、愛媛県東温市・松山刑務所からは、同市のイメージキャラクター「いのとん」を活用したオリジナルエプロンの製作や、同刑務所で製作した「媛ひのき木製ベンチ」を同市のふるさと納税返礼品として活用していることなどについて紹介いただきました。



岡山市 大森市長



大橋管区長



←ネットストア
「道の駅おふく美祢市ミネコレカート」

